

平成21年11月12日

各 位

上場会社名 株式会社 アパマンショップホールディングス
 代表者 代表取締役社長 大村浩次
 (コード番号 8889)
 問合せ先責任者 常務取締役 石川雅浩
 (TEL 03-3231-8020)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年10月5日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年9月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年10月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	52,500	300	600	600	617.09
今回発表予想(B)	52,500	220	300	1,030	1,028.49
増減額(B-A)	0	△80	△300	430	
増減率(%)	0.0	△26.7	△50.0	71.7	
(ご参考)前期実績 (平成20年9月期)	59,218	458	421	△7,033	△7,236.40

平成21年9月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年10月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,400	△170	710	3,100	3,188.32
今回発表予想(B)	4,400	△120	480	3,310	3,394.02
増減額(B-A)	0	50	△230	210	
増減率(%)	0.0	—	△32.4	6.8	
(ご参考)前期実績 (平成20年9月期)	10,647	1,088	2,067	△7,021	△7,224.04

修正の理由

(1)連結業績

売上高については、前回発表時の予想通りとなる見込みであります。営業利益は販売用不動産の評価損が新たに80百万円増えたことにより220百万円となる見込みであります。経常利益は販売用不動産の評価損が80百万円増えたこと、新株発行および新株予約権発行に伴う費用について、会計処理方針を精査した結果営業外費用として132百万円を計上したこと等の要因により、300百万円となる見込みであります。
 当期純利益については、法人税等調整額の再評価を行った結果、前回予想よりも430百万円増加し、1,030百万円となる見込みであります。

(2)個別業績

売上高については、前回発表時の予想通りとなる見込みであります。営業利益は販管費及び一般管理費が前回予想時に比べ50百万円減少したことにより、120百万円の営業損失となる見込みであります。経常利益は新株発行および新株予約権発行に伴う費用が132百万円発生したこと等により、480百万円となる見込みであります。
 当期純利益については、法人税等調整額の再評価を行った結果、前回予想よりも210百万円増加し、3,310百万円となる見込みであります。

以 上